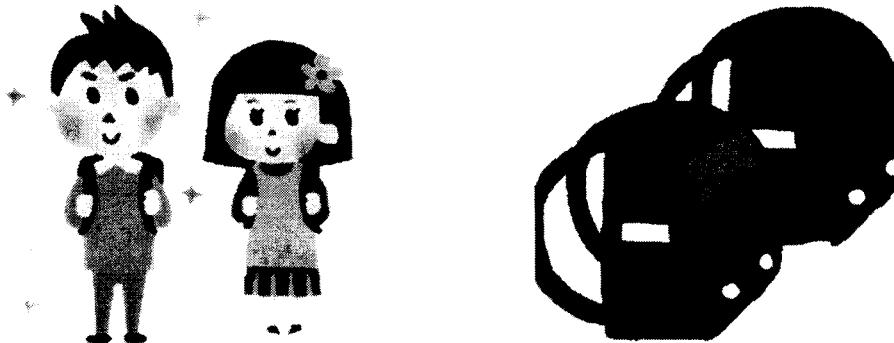


令和3年度 就学時健康診断及び入学説明会

1 日 時 令和3年10月15日（金）

午後2時～午後3時40分

2 場 所 明道小学校体育館



【日 程】

時 間	内 容	
13:35～13:50	受付 ○ お子さんは、本校職員が指示し、並ばせます。 ○ 保護者の皆様は、体育館内の椅子にお座りください。	
14:00～15:40	<保護者> 1 就学時健康診断説明 2 校長講話 3 入学説明会	<お子様> 就学時健康診断

会 次 第

1 就学時健康診断の説明

- 教育委員会

2 校長講話

3 入学説明会

- 入学を迎えるにあたって
- 入学前の学習について
- 教材等についてのお願い
- 健康で楽しい学校生活を送るために
- 明道小よい子のきまり
- 特別支援教育について
- 校納金について
- その他

4 P T A会長あいさつ

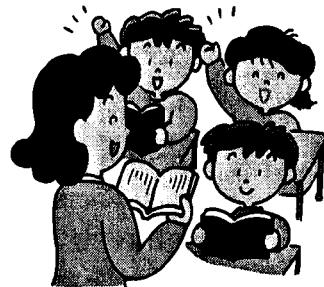
5 その他

- 「入学時購入予定物品用紙」を提出する。
- 「健康診断の結果のお知らせ」を受け取る。

入学を迎えるにあたって

1 入学に対する心がまえをつくりましょう。

今、お子様の胸中は小学校に入学する喜びや期待でいっぱいのことでしょう。また、生活環境が変わることへの不安もあることでしょう。例えば、人間関係（知らない友達・上級生・先生）への不安、新しい生活の場（家から学校までの道・学校のいろいろな部屋や施設等）への不安など、様々です。次の点について、お子様にお話をしてあげてください。

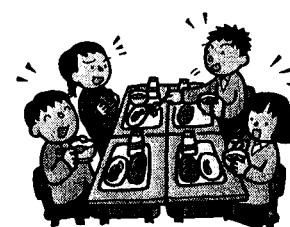


- 学校は友達と仲良く楽しく学習するところです。
- いろいろな友達や上級生、先生など優しい人がたくさんいるところです。
- 楽しく遊ぶ休み時間や遠足・運動会等楽しい行事がたくさんあるところです。

このように、学校生活のよいところを話してあげてください。また、学校への道をいっしょに歩いて遊びに来るなどして、お子さんの不安を取り除き、新しい出発に対する夢と意欲を高めてあげてください。

2 食べ物的好き嫌いを減らし、食事のマナーを身に付けましょう。

入学すると、すぐに給食が始まります。毎日の食事で、野菜や牛乳など、好き嫌いなく何でも食べられるようになってほしいものです。入学までに、嫌いなものにも少しずつチャレンジさせてみてください。



食事にかかる時間があまり長くても片付けの時間に間に合いません。20分くらいで食べられるように、時間を意識して食べる習慣を付けさせてください。

また、はしの持ち方や食器の持ち方など、食事の基本的なマナーも今一度チェックし、正しい持ち方ができるように声をかけてあげてください。

3 通学路の確認をしましょう。

明道小学校は、朝は地区ごとの登校班で登校するようになっています。登校班については、PTA の各地区委員長から連絡があります。地区の登校班が集まる時刻や場所が決められますので、家を何時何分に出発するか、どこに集合するか確認しておいてください。登校班について御不明の場合は、学校にお問い合わせください。

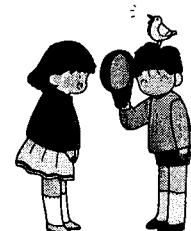
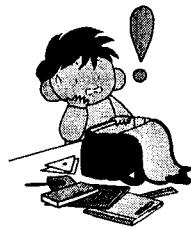


下校については、帰る方向ごとに色別リボンをランドセルに付けて帰ります。通学路の地図を載せましたので、通学路をお子さんと一緒にゆっくり歩いてみてください。

（別紙参照）学校まで何分ぐらいかかるか、途中に危険なところはないか等、通学路の確認をお願いします。また、道路の歩き方、横断歩道の渡り方（右・左・右を確かめて）も実際に練習するとよいと思います。

4 生活のしつけをしっかりしましょう。

- 朝起きて、学校へ行く支度がきちんとできるようにしましょう。
夜は十分な睡眠をとり、朝決められた時刻にきちんと起きて、身支度・洗顔・歯みがき・手洗い・うがいも自分できちんとできるよう にさせてください。朝ごはんもしっかりとる習慣を付けておくことが 大切です。
また、学習の準備は、前の日のうちに、時間割を見て済ませておくように習慣付けさせてください。
- 返事とあいさつが元気よくできるようにしましょう。
名前を呼ばれたら「はい」の返事、「おはようございます」のあいさつなど、相手の顔を見て笑顔で元気に言えるようにしてください。
- 自分のことは自分でできるようにしましょう。
1人で服の着替えをしたり、1人でトイレに行ったりできるよう にしておいてください。使う物の準備や使った物の片付けも自分で できるように習慣付けておくことが大切です。
- 自分の物、友達の物の区別がつけられるようにしましょう。
学校では、いろいろな学用品を使います。学用品は、自分の物ということが 分かるように記名をし、持ち物を大切に扱ったり、自分の名前を読んだりできる ようにしておいてください。
- 言いたいことがはっきりと言えるようにしましょう。
自分のしたいこと、困っていること、教えてほしいことなど、最後までしっか り言えるでしょうか。「トイレに行きたいです」「お腹がいたいです」など、しっかり伝えられるようになっておくことが大切です。



入学前の学習について

入学前の学習については、無理に教えすぎると、かえって学習に対する意欲が下がってしまう場合もあります。まずは環境づくりをし、お子さんが興味を示したときに、自然に教えてあげるとよいでしょう。また、その時が一番伸びる時期でもあります。

1 相手の目を見て聞き、必要なことを話す

「聞く・話す」ということは、学習の基本になります。御家庭でも毎日の出来事を話し合ったり、本の読み聞かせをしたりして、聞くこと・話すこと慣れさせてください。

2 正しい姿勢を

学校では、一定時間いすに座って学習しなければなりません。根気強く学習を続けるためには、正しい姿勢が必要です。正しい姿勢がとれると、落ち着きと集中力のある子どもになっていきます。特に本校では「立腰」を心掛けています。



3 鉛筆を正しく持つ

鉛筆を正しく持つと、指が痛くなりません。最初に正しい持ち方をさせることが大切です。

鉛筆の持ち方は、食事で使う「お箸」の持ち方と共通する部分があります。お箸の持ち方についても併せて指導をしてください。

4 文字に関心をもつ

文字に関心をもつと、どんどん覚えたがるもので、文字を覚え読めるようになつたら、うんとほめてください。書くことにも興味を示した場合には、正しい筆順・正しい字形を教えてください。間違って覚え込んでしまうと、修正が難しく、将来本人が苦労します。

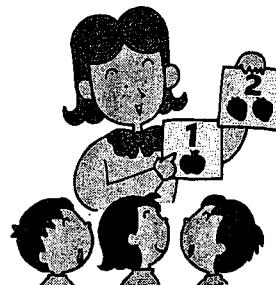
また、自分の名前を“ひらがな”で読んだり書いたりできるように練習させてください。

5 5までの数の理解を

1、2、3、…と順に数えられることは大切なことです。

バラバラにあるものをまとめたりとしてとらえたり、大きさの違いを理解したりすることも算数の基本になります。

生活の中で数に興味を示したら、ゲーム感覚でいろいろなものの数を数えたり、大きさを比べたりすることも大切です。



お道具入れの手さげ袋について

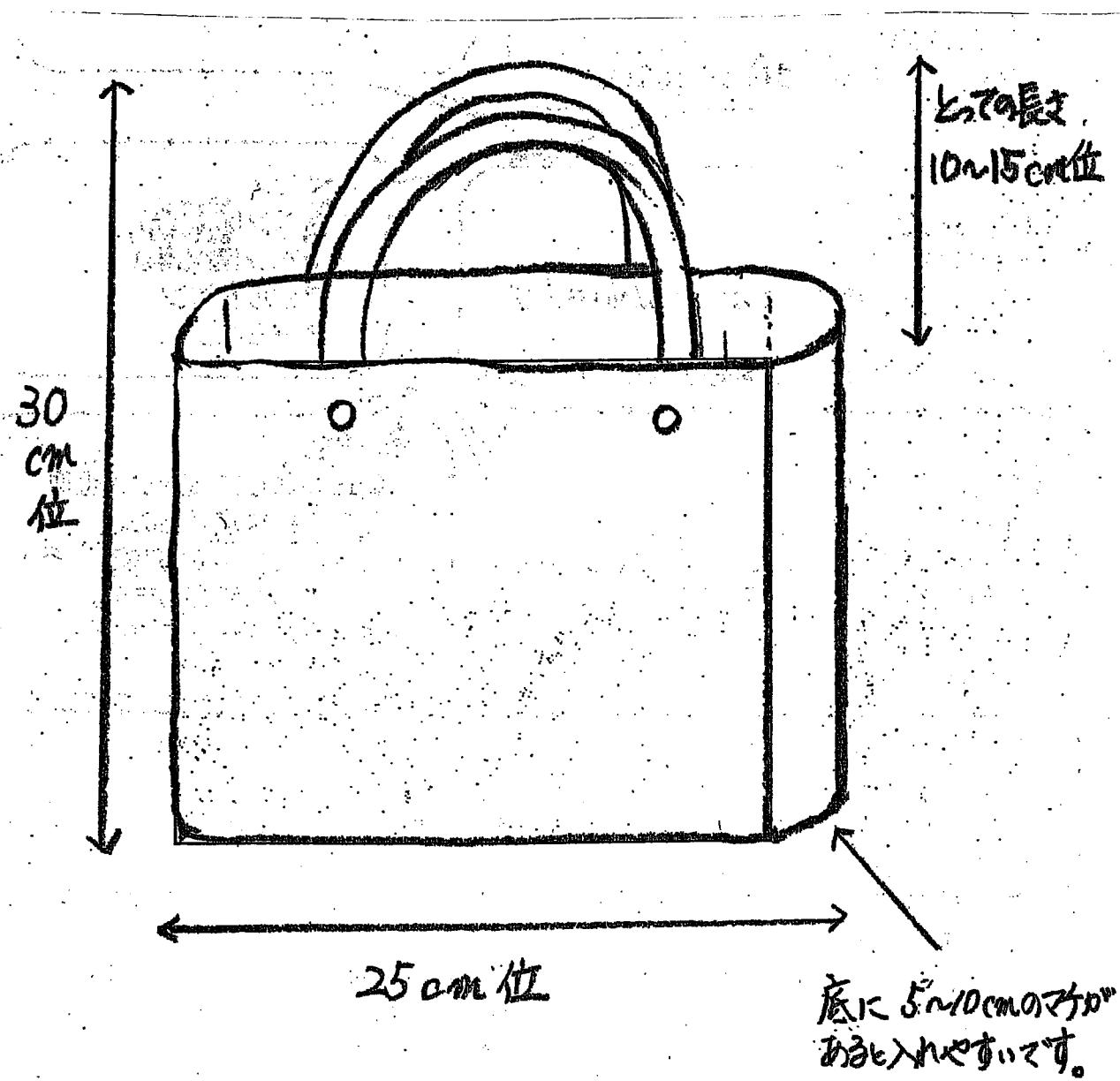
1年では、毎日のように「はさみ・のり・クレヨン・クーピー」を使いますので、学校に常時置いておきます。

引き出しの中に入れておくと、教科書や筆箱を出し入れするときの妨げになったり、すぐに取り出せなかつたりして、不便です。

そこで、下記のようなお道具袋を準備して机の横にかけて、すぐに使えるようにしたいと思います。

使いやすいように、次の点に留意して準備していただけするとありがとうございます。

- 机に掛けたとき、床に付かない丈で。
- すぐに取り出せるように、口を閉めない形で。



学習用具の約束

明道小学校 学習指導部

学習用具はきちんとそろっていますか？
学校で必要な学習用具をそろえる時の約束をきちんと守って、勉強しましょう。

えんぴつ 鉛筆

- 自分の筆圧に応じた鉛筆を選んで使う。（鉛筆削りは持ちこまない）
- 5本～7本くらい持ってくる。
- かざりのついた鉛筆やキャップは持ちこまない。
- シャープペンシルは持ちこまない。

け 消しゴム

- よく消えるもの。
- シンプルな形のもの。
- 香りつきやデザイン中心のものは持ちこまない。

しりぞき 下じき

- 必ず使う。
- ソフト下じきのようなやわらかいものがよい。
- シールをはったり、落書きをしたりしない。

へん ペン

- 赤ペン(赤鉛筆)
- 青ペン(青鉛筆)
- フェルトペン
- ネームペン

じょうぎ じょうぎ

- 10cm～15cmくらいがよい。
- 目盛りのはっきりとした透明のじょうぎ。
- 折りたたみのじょうぎは持ちこまない。

ふでばこ 筆箱

- 鉛筆や消しゴムなどを整理して入れやすいもの。
- 必要以上に大きすぎず、ちょうどよい大きさのもの。
- キーホルダーはつけない。

すべてに共通すること

- 持ち物には自分の名前をしっかり書いておくこと。
- シールをはったり、落書きをしたりせず、大切に使い続けること。
- 学習に集中できる物を使う。

～保護者の方へ～

子どもたちが集中して学習できるように、必要な学習用具について示しました。落ち着いて学習に取り組むためには、持ち物選びも大切です。新しく購入される時やどれを使わせるか迷われたときは、以上のようなことに気を付けて選んでください。

また、子どもたちの持ち物を大切にする心を育成するために、記名の確認をしてください。御協力をよろしくお願ひいたします。

教材等についてのお願い

1 学校でまとめて購入するもの

1年生で使用する教材のうち、下記の教材等については、学校で同じ物を一括購入させていただき、入学式当日に集金させていただきます。

集金の準備の御協力をよろしくお願ひ致します。

教 材 名	金 額(参考)	教 材 名	金 額(参考)
引き出し	720円	ソフト下じき	170円
ひらがな・すうじの おけいこノート	370円	国語・算数・自由 (お絵かき) ノート	450円 (150円×3)
ゴム印	380円	連絡袋	300円
入学式記念写真	700円	三角鉛筆	120円
箸箱・スプーン	570円	書写ペン	100円
赤鉛筆・青鉛筆	各60円		
ネームペン	150円	予備費	50円

※予備費～新入生の机の名前シール・かばん棚の名前シール等の費用等

合 計4,200 円

2 御家庭で準備していただくもの

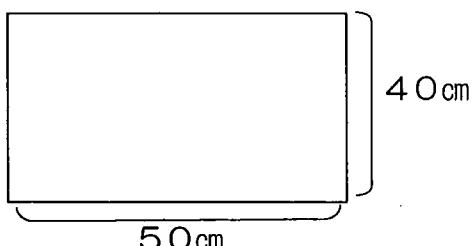
- ① ふでばこ・・・取り扱いの簡単なものを御準備ください。
- ② えんぴつ・・・1年生はBか2Bを使います。ふでばこに5・6本入れてください。
- ③ 消しゴム・・・遊びの要素を含んでいるものではなくて、実用的なものを用意してください。
- ④ 歯ブラシ・コップ
- ⑤ 歯ブラシ・コップを入れる袋
- ⑥ 箸（箸箱とスプーンは、一括購入します。）
- ⑦ 箸箱を入れる袋
- ⑧ 給食用のランチョンマット…大判のハンカチでも差し支えありません。
- ⑨ 室内シューズ・体育館シューズを入れる袋
- ⑩ ブックバック…図書室の本を借りたときや返すときに入れるバッグです。
大きな本が入る大きさ（縦30～40cm位、横30～40cm位）
がよいです。
- ⑪ お道具袋（はさみ、のり、クーピー、クレパスなどを入れる手提げ袋）



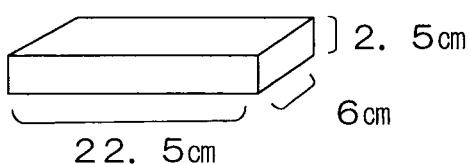
※ ②③⑧⑨は、学校の購買部でも販売していますので、御利用ください。

※ ⑤⑦⑧⑨⑩は、市販のものでも手作りのものでも結構ですので、入学式までに準備をよろしくお願ひします。

<ランチョンマット>



<はし・スプーンケース>



3 本日予約注文または、入学式までに準備していただくもの

品名	価格	品名	価格
算数セット	2,800円	体育シャツ 120cm	2,550円
粘土セット (油粘土・へら・ケース)	680円	130cm	2,650円
粘土板	310円	140cm	2,700円
かんさつバッグ(生活科)	560円	体育	120cm 2,200円
クレパス(16色)	500円	クオーターパンツ (男女兼用) 130cm	2,200円
クーピー(12色)	630円	140cm	2,300円
赤白ぼうし	M 750円 L 750円	体育袋(体育シャツ入れ)	550円
名ふだ	100円	体育館シューズ 14.5cm~20.5cm	1,550円
		21cm以上	1,650円
		シューズ袋	250円
		上ばき(シューズ) 赤・青	1,200円

4 その他の教材について

上記以外に使用する教材の入金については、金融機関の振り込みとなります。PTA会費・学級費等と取りまとめ、4月から2月までの11回に分割して校納金として納入していただくことになります。

使用する主な教材は、下記のようなものです。

(令和3年度の場合)

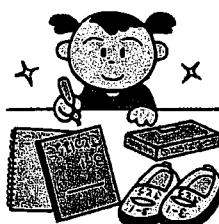
- | | |
|--|-----------------------------------|
| <input type="radio"/> ワークテスト(国語・算数) | <input type="radio"/> ドリル(漢字・計算) |
| <input type="radio"/> 書写ノート | <input type="radio"/> カタカナおけいこノート |
| <input type="radio"/> あさがおセット(植木鉢・支柱等) | <input type="radio"/> ファイル |
| <input type="radio"/> 宿題プリント(国語・算数) | <input type="radio"/> 漢字練習ノート |
| <input type="radio"/> 作品収納ケース | <input type="radio"/> 透明ホルダー(掲示用) |
| <input type="radio"/> 夏の問題集 | <input type="radio"/> 冬の問題集 |
| <input type="radio"/> 画用紙・模造紙・厚紙等 | |

この他に、演劇鑑賞代や遠足バス代等を実施期日に合わせて、徴収させていただくこともあります。

また、けんばんハーモニカや絵の具セットなどを使用しますが、必要な時期が来たら、担任から販売の連絡があります。すでに、保育園や幼稚園などで購入している場合は、それを使用しても差し支えありません。

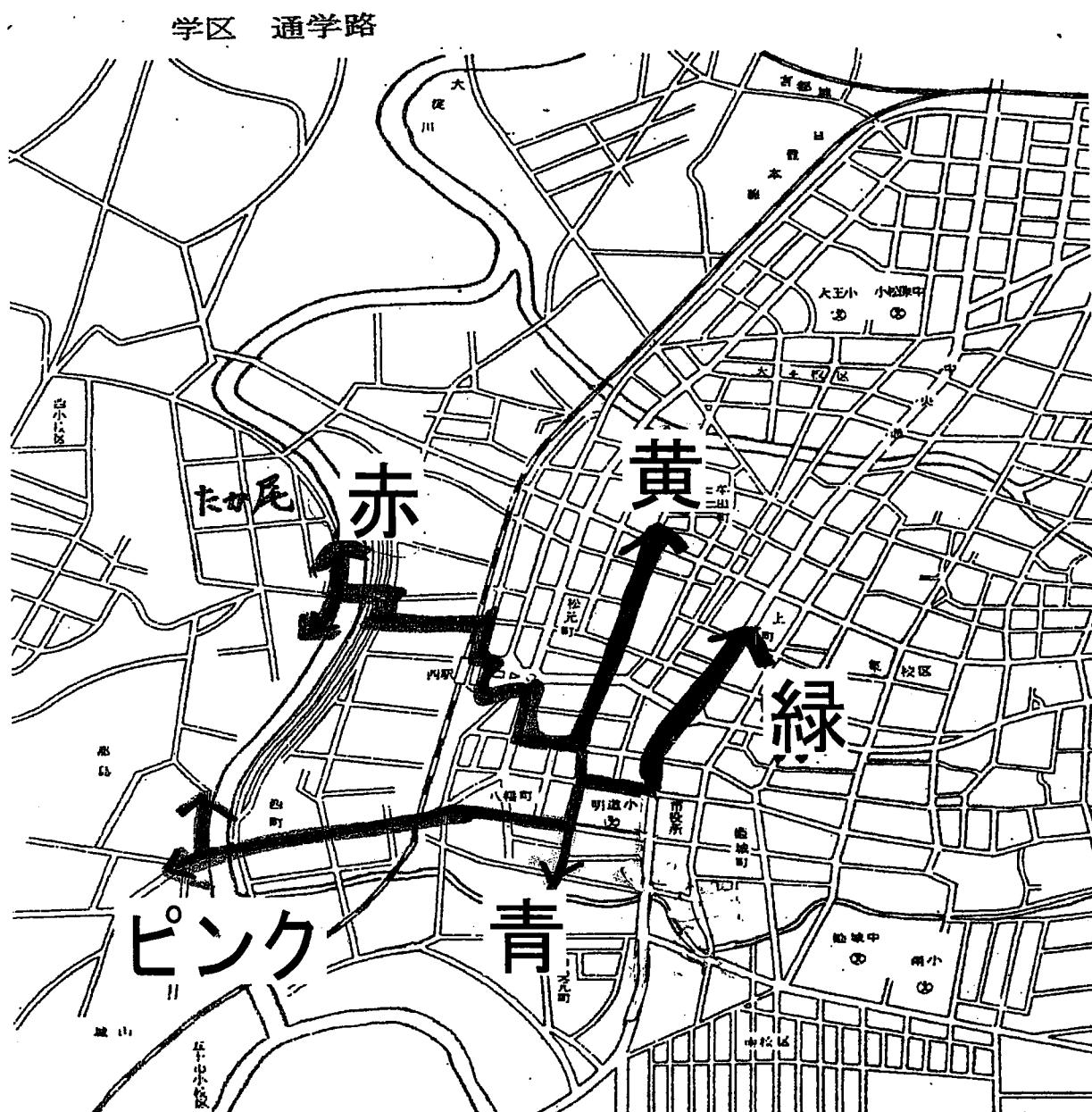
※ 入学式の日に持ってくる物

- | | |
|--|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 入学通知書 | <input type="checkbox"/> 入学用品代(4200円) |
| <input type="checkbox"/> シューズ | <input type="checkbox"/> シューズ袋 |
| <input type="checkbox"/> 算数セット | <input type="checkbox"/> ねんど・ねんど板 |
| <input type="checkbox"/> クレパス(クレヨンでもよいです。) | |
| <input type="checkbox"/> クーピー(色鉛筆でもよいです。) | |
| <input type="checkbox"/> 体育館シューズ | <input type="checkbox"/> 体育館シューズ袋 |
| <input type="checkbox"/> お道具袋(はさみ・のり) | <input type="checkbox"/> かんさつバッグ |
| | <input type="checkbox"/> 名札 |



すべての学用品や持ち物には、必ず名前を書いてください。(油性ペンを使ってひらがなで記入してください。)

下校順路地図とコースのリボンの色【例】



下校は、帰る方向ごとにグループ（班）を編成して、並んで帰ります。
しばらくの間、担任や他の先生方がランドセルに結んだリボンの色をもとにコースに分かれて、途中まで送ります。【※上記の色は例です。】

また、学童（明道フレンド）へ行く子どもたちは、しばらくの間、担当の先生が迎えに来られます。

お子さん自身が学校から自分の家までの道順をしっかり覚えておくようにしてください。

＜下校のリボンの色＞（例）・・・その年の実態で変わります。

赤～鷺尾・松元方面

黄～牟田町

緑～姫城一部・上町方面

ピンク～西町・都島方面

青～八幡・甲斐元方面

紫～放課後ディイサービス等

白～明道フレンド1

水色～明道フレンド2

「健康で楽しい学校生活を送るために」

保健室より

【入学までに】

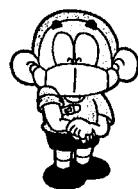


○ 早寝・早起き・朝ごはん

基本的な生活習慣を身につけさせてください。小学校低学年では9～10時間の睡眠時間が必要です。大人の生活リズムに合わせることがないよう、寝る時刻（9時）を決めて十分な睡眠時間を与えてください。朝食は、1日の活動を始めるための大変な食事です。必ず食べさせてください。朝食を食べることで胃腸が働き、排便の習慣にもつながります。手洗い、うがい、歯みがき、爪切りなどの習慣付けをお願いします。

また、本日の健康診断の結果、治療の必要なお子さまは、入学までに受診または治療を済ませてください。

【入学したら】



1 毎朝の健康観察

現在、新型コロナウイルス感染症の影響により、御家庭でも毎朝の検温と体調チェックをお願いしています。毎朝、必ず検温と体調チェックを行い、記録用紙に記入押印し学級担任まで提出をお願いします。少しでも様子がおかしいな、というときは無理をせず登校を控えるか、その旨連絡帳等に記載していただき、その日確実に連絡のとれる電話番号を書いていただくと助かります。

2 欠席について

Google フォームをご活用ください。
(詳しくはホームページを御覧ください。)



3 出席停止について

次の病気になったときは、軽症でも学校に来ることができません。疑いがあるときは医師の診察を受けてください。罹患した際は、医師の許可が出るまで(あるいは法律で定められている出席停止期間を過ぎるまで)、登校することはできません。以下の感染症に罹患したときも必ず学校へお知らせください。出席停止期間をお知らせします。

インフルエンザ	百日咳	麻疹（はしか）	流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）
風疹	水痘（みずぼうそう）	咽頭結膜熱（プール熱）	急性出血性結膜炎
結核	腸管出血性大腸菌（O-157）	流行性角結膜炎（はやり目）	

～新型コロナウイルス感染症～

以下の場合は「出席停止」扱いとします。

「児童の感染が判明した場合」

「児童が濃厚接触者に特定された場合」

「児童の同居家族が保健所により濃厚接触者に特定された場合」

「児童に発熱等の風邪症状がみられる場合」

上記が原則ですが、地域の感染レベルにより、出席停止の範囲や対象者等も変更になることがあります。状況に応じての対応となりますので、御理解よろしくお願いします。

4 「日本スポーツ振興センター災害共済給付制度」について

「日本スポーツ振興センター災害共済給付制度」とは学校管理下における、お子さまのケガや災害に対して給付金が支払われる制度です。治療に要した額が500点以上の場合に適用されます。

学校での管理下によるけがは、基本「日本スポーツ振興センター災害共済給付制度」を御利用いただき、都城市子ども医療費助成制度でのお支払いをすることがないよう御注意ください。

☆1年間の掛金（令和3年度保護者負担金）・・・460円

5 健康診断

4月～6月にかけて健康診断を実施します。1年生の項目は次のとおりです。

身体計測（身長、体重）	視力検査	聴力検査	耳鼻科検診	歯科検診	眼科検診
内科検診（アンケート及び視診による運動器検診）	結核検診（アンケートによる問診）				
心臓検診（アンケートによる問診、心電図検査、血圧測定）					

入学式当日、健康診断に伴って保健関係書類がたくさん配付されます。ペンで御記入の上、押印し提出期限厳守で御提出ください。

6 アレルギーについて

本日提出していただいたアレルギー調査をもとに、学校での対応が必要な方に「学校生活管理指導表」を配付します。入学後、個別面談を実施し、個別のアレルギー対策プランの作成をします。食物アレルギーがあるお子さまは、対象物の除去などの対応を行っています。

入学後も、1年に1度、アレルギー調査を行う予定ですが、年度途中で新たにアレルギーが判明した場合や、対応が不要になった場合などは連絡をお願いします。

【保健室ってどんなところ？】

○ ケガをしたとき

登校から下校するまでの軽いけがの応急手当をします。

大きいケガの場合は保護者に連絡して、医療機関受診をお願いすることがあります。（その際、再度スポーツ振興センターの説明をします。）

保健室はその日学校で負傷したケガの応急手当の場です。家庭でのケガや前日のケガの処置等は御家庭でお願いします。

○ 身体の具合が悪いとき

明らかな発熱（37.5℃以上）がある場合や熱がなくても嘔吐や下痢を繰り返す場合は、すぐにお迎えの連絡をします。また、熱がなくても1～2時間保健室で休養させて回復しないと判断した場合も連絡をします。児童だけで下校させたり、薬を服用させたりなどは原則いたしませんので、御理解・御協力をお願いします。

I 校内生活

(1) 持ち物には、全て名前を書きます。

(2) 爪や髪は色を着けず、きちんと整えます。

○ 特殊カットや脱色はしません。

○ パーマはかけません。

(3) ハンカチ、ティッシュは、いつも身に付けておきます。

(4) 学習に必要なものは持ってきません。

○ マンガの本やキャラクターグッズ、キーホルダー、ゲーム機、カード、お菓子など。

(5) 季節に応じた服装します。華美・肌の露出が多いものは控えます。

(6) 帽子をかぶり、ランドセルを背負って登校します。午前8時までには席に着きます。

(7) 登下校中や学校で会う人に進んで挨拶をします。

(8) 靴やシューズのかかとを踏んで歩きません。靴やシューズは、かかとをそろえて靴箱に入れます。

(9) 登校後、学校で名札を付けます。下校前に学校で名札を外して下校します。

(10) 5つの無言の場を守ります。

①特別教室への移動、②給食の準備・後片付け、③そうじ、④放送、⑤集会

(11) 学習準備の時間に、学習の準備やトイレ・水飲みを済ませます。

(12) 予令の合図で着席します。午前8時と授業や清掃の始まりのチャイムに黙想をします。

(13) 廊下は右側を1列で静かに歩きます。

(14) 晴れた昼休みは運動場で遊び、昼休み終わりの放送で遊びをすぐに止めます。

○ 体育館や給食室の周り、駐車場、プールでは遊びません。

(15) そうじは、そうじ終わり1分前の放送まで、時間いっぱい行います。

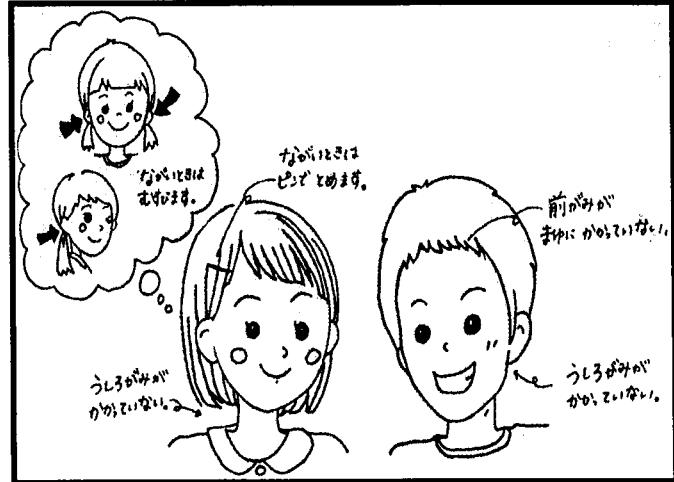
(16) 学校や自分の物を大切に扱い、後始末をきちんとします。

(17) 決められた体育服や体育館シューズを着用します。

○ 体育館では、体育館シューズを着用します。

(18) 下校時刻を守り、下校後は許可なく校舎に入りません。

(19) 冬の登下校時は手袋を使用することがで11す。レッグウォーマーや耳あて、カイロは使用できません。



2 校外生活

- (1) 交通のきまりを守って、通学路を登下校します。
- 自分の登校班の集合時刻・場所を守り、班で登校します。
- 左右の安全を目で確認し、歩いて登下校します。横断歩道や歩道橋を通ります。
- (2) 自転車は範囲を守って乗ります。1・2年生は家の周り、3・4年生は地区内、5・6年生は校区内。
- (3) 刃物(包丁やナイフ)は、持ち出しません。危険な遊びや人に迷惑をかける遊びはしません。
- 道路でのスケートボードやキックボード、一輪車、ローラーシューズ。エアガンや火遊び、落書きや投石。
- (4) 花火や川・池での水遊びなどは、子どもだけでしません。
- (5) 校区外には、子どもだけで行きません。
- ゲームセンターやゲームコーナー、川の駅公園、映画館、カラオケボックス、大型ショッピングセンター、レンタルショップ、バッティングセンターなど。
- (6) 外出してよい時刻(午前10時から)や家に帰り着く時刻(4月の始業式から9月までは午後6時、10月から4月の始業式前日までは午後5時)を守ります。
- (7) 夜の外出は、おうちの人と一緒にし、午後9時までには帰ります。
- (8) 運動場や公園では安全に遊び、ごみは持ち帰ります。
- (9) 運動場では自転車に乗って遊びません。自転車は、管理棟西側に駐輪します。
- (10) 友達にお金やおもちゃなどを貸したり、借りたりしません。また、おごったり、おごられたりしません。
- (11) お金は、おうちの人と話し合って使い、無駄使いはしません。
- (12) 外へ遊びに行く時は、「誰と」「どこへ」「何をしに行くのか」をおうちの人とに伝えます。
- 外では、なるべく1人にならないようにします。
- (13) 自分のおうちの人がいない時は、友達を家に入れません。また、友達の家におうちの人がいないときは、家に入りません。
- (14) 知らない人に誘われたり、声をかけられたりしても、ついて行きません。もし、誘われたり、声をかけられたりしたら、すぐに近くの大人に知らせます。
- (15) 特別な理由がない限り、外泊はしません。
- (16) インターネットは、ルールを守って使います。
- (17) 万引きや窃盗、喫煙はしません。

インターネットのルール

① 許可なく買い物や応募をしません。

② 名前や住所、写真を載せません。

③ 悪口を書いたり、悪い言葉を使ったりしません。

明道小学校における特別支援教育について

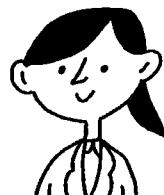


お子様の自信と安心につなげる学びの環境づくりをお家の方といっしょに考えます。

どの子にも得手不得手はあるものですが、たとえば学習において A という方法では学びづらいことも、B という方法なら意欲的に学ぶことができるケースは多くあります。

A という方法にこだわって失敗を重ねてしまうのではなく、その子に合った B という方法もあることを知って成功体験を重ね、自信と安心につなげてほしいと思います。

そのためにも、家庭と学校で連携しながら子どもにとってよりよい学びの環境づくりを進められたらと思います。



お子様に関する御相談には、校内特別支援教育コーディネーターも協力いたします。

「うちの子に合った学び方を知りたい。」「うちの子は、友達づくりの苦手さがあるので心配。」等、お子様について御心配やお悩みがありましたら、まずは学級担任へ御相談ください。その際、御相談の内容に応じて校内特別支援教育コーディネーターもお話を伺いし、お子様の自信や安心につなげるための学習方法や環境づくりについて一緒に考えたいと思います。



お子様の自信や安心につなげるための多様な学びの場があります。

特別支援学級	通常の学級	通級指導教室
<ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもの学習や生活の実態に応じた環境と学び方を日常的に子どもに提供できる学級です。 ○ 子どもの実態に応じた形で通常の学級での交流を行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学習において、一斉指導を中心とした学級です。教科や学習内容によっては、少人数での指導等を取り入れることもあります。特別支援学級との交流及び共同学習も行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 通常の学級に在籍している子どもが利用できます。学習の方法や環境を調整することで学びやすさが期待される場合に、週1時間から利用できる個別または少人数の指導の場です。(利用については、保護者と本人の希望が必要です。)

特別支援教育では、お子様の願いや困っている理由を理解しながら支援を進めます。よりよい支援のために、お家の方の御理解と御協力をよろしくお願ひいたします。

校納金について

本校では校納金の徴収事務の簡素化及び金銭収受のトラブル等をなくすために、金融機関による口座振替制度を採用しています。御理解の上、毎月完納となりますよう御協力をお願いいたします。

1 費目について

①給食費(来年度より都城市からの引き落とし) ②給食運営費 ③PTA会費(長子のみ)
④教育振興費 ⑤学級費 ⑥第6学年諸費用(6学年のみ) ⑦副教材費 ⑧災害共済給付金
詳しい金額等については次ページ「令和3年度学校納金月別・費目別内訳表」及び「令和3年度学校納金月別・学年別内訳表」を御参照ください。(給食費が都城市からの徴収になること及び副教材費が年度ごとに異なる関係で、来年度支払われます金額とは異なります。令和4年度PTA総会後に正式な内訳表を配付いたします。)

※給食費については来年度より都城市が管理することとなるため、別添お知らせを参考に手続きをする必要があります。

2 口座振替日について

振替日 … 毎月10日(休日に当たる場合は直後の営業日)

再振替日 … 每月25日(休日に当たる場合は直後の営業日)

令和4年度第1回目の振替日は、令和4年5月10日(火)です。

※給食費は月末振替。(第1回振替日 令和4年5月31日(火))

3 振替不能の取り扱いについて

10日に引落しのできなかった振替額は次回25日に持ち越され、それでも引落しができなかった場合は翌月へ持ち越されます。

4 振替手数料について

一回の振替につき99円の手数料がかかります。令和4年度PTA総会後に配付する「学校納金月別・費目別内訳表」及び「学校納金月別・学年別内訳表」の金額に99円を加えた金額を御用意ください。

令和3年度 学校納入金月別・費目別内訳表

明道小学校

費目	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
① 給食費	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	4,000	44,000
② 給食運営費	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	50	500
③ PTA会費	長子 第2子以下	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	700	7,000
④ 教育振興費	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	250	2,500
⑤ 学級費	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	600
⑥ 修学旅行費及び卒業アルバム購入費 (第6学年のみ)	0	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	0	0	0	0	0	30,000
	1年	1,655	2,000	2,000	2,000	2,000	0	0	0	0	0	0	9,655
	2年	2,010	2,000	2,000	2,000	1,000	0	0	0	0	0	0	11,010
⑦ 副教材費	3年	2,835	2,000	2,000	2,000	2,000	1,000	0	0	0	0	0	13,835
	4年	2,951	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	0	0	0	0	0	14,951
	5年	3,502	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	0	0	0	0	0	17,502
	6年	3,197	2,000	2,000	2,000	2,000	2,000	0	0	0	0	0	15,197
⑧ 災害共済給付金	0	460	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	460

※ 2月分の給食費は予定です。給食実施日数により返金があるため調整した額を集金します。1月に正しい金額をお知らせします。
 ※ 副教材費は学年によって金額と月数が異なります。

令和3年度 学校納入金月別・学年別内訳表

※この表によって預金の計画をお願いします。<振替日は、毎月10日・25日です。>

明道小学校

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	合計
1年	長子	6,715	7,520	7,060	7,060	5,060	5,060	5,060	5,060	5,060	4,000	4,000	64,715
	第2子以下	6,015	6,820	6,360	6,360	4,360	4,360	4,360	4,360	4,360	4,000	4,000	57,715
2年	長子	7,070	7,520	7,060	7,060	6,060	6,060	5,060	5,060	5,060	4,000	4,000	66,070
	第2子以下	6,370	6,820	6,360	6,360	5,360	5,360	4,360	4,360	4,360	4,000	4,000	59,070
3年	長子	7,895	7,520	7,060	7,060	7,060	7,060	6,060	6,060	5,060	5,060	4,000	68,895
	第2子以下	7,195	6,820	6,360	6,360	6,360	6,360	5,360	5,360	4,360	4,360	4,000	61,895
4年	長子	8,011	7,520	7,060	7,060	7,060	7,060	7,060	7,060	5,060	5,060	4,000	70,011
	第2子以下	7,311	6,820	6,360	6,360	6,360	6,360	6,360	6,360	4,360	4,360	4,000	63,011
5年	長子	8,562	7,520	7,060	7,060	7,060	7,060	7,060	7,060	5,060	5,060	4,000	72,562
	第2子以下	7,862	6,820	6,360	6,360	6,360	6,360	6,360	6,360	4,360	4,360	4,000	65,562
6年	長子	8,257	13,520	13,060	13,060	13,060	13,060	13,060	13,060	5,060	5,060	4,000	100,257
	第2子以下	7,557	12,820	12,360	12,360	12,360	12,360	6,360	6,360	4,360	4,360	4,000	93,257

※ 4月は事務処理の都合により振替えができませんので、5月に4ヶ月分と5ヶ月分をまとめて振替えます。<5月の振替日は10日です。>

※ 決算の都合で11か月納入とし、2月で終了します。

明道小学校購買部価格表

◎お知らせ…令和3年度4月～体育服等、価格が値上りになった商品(※印)があります。

(令和3年4月7日)

【文具類】

品名	金額	品名	金額	品名	金額
ノート(各種)	150	えんぴつキャップ	100	絵の具(バラ)	110
じゅうノート	150	えんぴつ削り	100	絵の具セット12色	1,100
名札	100	コンパス	250	絵の具筆各サイズ	100～500
蛍光ペン	100	なわとび	120	パレット	200
※フェルトペン	80→100	紙下敷き	120	スケッチブック	300
マイネームペン	120	ソフト下敷き	170	クレヨン	600
マイネームツイン	150	赤白帽子(M)	750	B5ファイル	80
ボールペン(黒赤青)	100	赤白帽子(L)	750	A4ファイル	90
消しゴム	60	明道小マーク	50	木工用ボンド	170
赤・青鉛筆	60	アラビックのり	170	セロテープ	150
鉛筆	60	水のり	100	カッターナイフ	100
クーピー(12色)	1,000	おりがみ(12枚入り)	60		
直定規	70	おりがみ(30枚入り)	100		
30cmものさし	200	習字半紙	60		
※三角定規	120→140	墨汁	350		
定規セット	200	習字用小筆	300		
※分度器	70→80	習字用大筆	500		
色画用紙	20・50	紙粘土 500g	250		
画用紙	6・12・24	油粘土 500g	250		

【体育服関係】

※半袖トレシャツ		※クオーターパンツ	
サイズ	価格	サイズ	価格
120	2,350→2,550	120	2,000→2,200
130	2,400→2,650	130	2,000→2,200
140	2,450→2,700	140	2,100→2,300
150	2,500→2,750	150	2,100→2,300
S・M・L・LL	2,650→2,900	160	2,200→2,400
		170	2,200→2,400
体育袋	500→550	180	2,750→3,000

【体育館シューズ関係】

サイズ	価格
14.5cm～20.5cm	1,550
21.0cm～24.0cm	1,650
24.5cm～	1,750
上履きシューズ	1,200
シューズ袋	250

【給食関係】

はし箱	450
スプーン	120
マスク	100
ランチョンマット	100

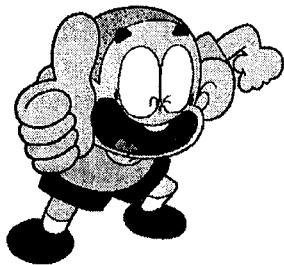
◎お金はつり銭のいらないように財布または袋に入れて持たせて下さい。
(価格は消費税込みです)

- * 購買部が開いてる時間 ①朝の時間(7時45分～8時)
②1校時後の休み時間
③3校時後の休み時間

その他の時間は先生の許可をもらってから事務室にきて下さい。



PTA活動の意義について



★そもそもPTAって何？

- 保護者と先生との会のことです（Parent-Teacher Association）。
- 家庭と学校とが協力し合って教育効果をあげようとする、学校単位に結成された教育組織です。
- 全ての児童生徒のための「ボランティア活動」というのが本来のあり方です。

★PTA活動はどんなメリットがあるのでしょうか。

- 子ども達が楽しく学校へ通い、自立への力を付け、健やかな成長をしていってほしい、という願いは、すべての保護者の願いでしよう。
- そのためには下記のように、「家庭」「学校」「地域」それぞれにおける、具体的な活動やサポートが不可欠と言えます。
- 会員からの会費は、子ども達が学校で使う物や様々な教育活動にかかる費用、また保護者同士の学習や親睦など、計画的に使われています。

家庭

- ・奉仕作業では、親子で私達の学校を美しく整備し、奉仕の心を養います。
- ・家庭教育学級などでは、子育てや人権等の研修を行い、親としても成長できます。
- ・親が「一人一役」役割をもち、その後ろ姿を見せてることで、社会性を養います。
- ・学年ごとのレクリエーションや親子ふれあい活動などで人との和を深めます。

学校

- ・保護者の協力を得ながら、充実した教育活動を展開することができます。
- ・学校の先生との距離が縮まり、何でも話せる信頼関係が築けます。
- ・CRTテスト（1月）の実施など、学力向上にかかる活動が充実します。
- ・学校図書館の蔵書の充実やブックカバーなど、使いやすい環境が整備されます。

地域

- ・子どもが住む地域の行事やイベントなどが充実し、地域愛が育まれます。
- ・地域の見守り活動をはじめ、地域における子どもの安全を強化できます。
- ・PTA新聞の発行をはじめ、学校から地域への情報発信がすすみ、引いては地域の協力体制が整います。

すべては 子どものすこやかな成長のために！

